

令和8年度 園経営計画 足立区立本木保育園

園長 小野寺 富美子

1 園の経営目標

- (1) 保育目標「がんばる子、やさしい子、元気な子、考える子」を育てる。
 (2) 子どもの人権を尊重し、多様性を受け入れた園運営を行う。
 (3) 保護者の子育て支援を行うと同時に、地域における子育て支援拠点としての役割を果たす。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは広い園庭で、のびのびと体を動かし、好きな遊びを見つけて遊んでいる。また園庭では異年齢との関わりが生まれ、憧れや思いやりの気持ちが自然と育まれる場になっている。
 (2) 保育者は子どもの気持ちを大切に、一人一人の心に寄り添った丁寧な対応を心がけ、子どもたちにとって安心できる人的環境となっている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項-1	子どもが楽しいと感じながら遊べる環境をつくる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 子どもの興味や関心に応じた環境を工夫する。	ア 保育者はねらいをもって環境をつくり、その環境に子どもがどう関わっているかを見取り、環境の再構成を繰り返していく。 イ 年齢や発達に合った教材・素材を考え準備する。 ウ 環境プロジェクトを中心に園庭、室内環境を見直し、改善に取り組み、職員間で共有する。(年4回)
(2) 遊びの面白さに気付けるような助言や援助をする。	ア 子どもの発見や喜びを共有し、一緒になって考えたり試したりする時間を大切にする。
重点的に取り組んでいきたい事項-2	子ども理解を深め、保育の質を高める。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 子どもの人権を尊重した保育を実践する。	ア 子ども一人一人を大切に、肯定的な関わりをする。 イ 子どもの行動には必ず意味があることを考え、言動や表情から心の動きを考えていく。
(2) 全職員が人権についての知識や理解を深め、資質向上を図る。	ア 職員全員でガイドラインや自己評価チェックシートを活用した園内研修を行う。(年2回) イ 子どもの姿を語り合い、保育を振り返ることができるようにする。
重点的に取り組んでいきたい事項-3	絵本が大好きな子どもを育てる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 本の面白さや不思議さを感じる体験を繰り返す。	ア 絵本コーナーを充実し、子どもの興味や関心、季節や行事に適した絵本を準備する。(毎月1回選書) イ 子どもが考えたり、発見したりできるような読み語りを実践しながら、楽しさや面白さを共有していく。
(2) 読書の大切さを発信する。	ア 保護者向けに絵本の読み聞かせを実践し、絵本日より(年3回)で、絵本を手にする子どもたちの様子や絵本に触れる大切さを発信していく。